

わたしの夢 | <第54回> | 磐清水小

新幹線のフォルムが好き 将来は盛岡・八戸を結ぶ はやてを運転したい



DREAMS COME TRUE

夢は見るものじゃなく、叶えるもの

松川直人さん

まつかわ・なおと
磐清水小6年

磐清水小では、毎日、みんなで「朝マラソン」をしています。あいさつ運動と合わせ、全校生徒で取り組んでいます。好きな教科は算数です。お母さんの職場で、大人が出した問題をスイスイ解いたら驚かれたことがきっかけです。憧れの人は近所に住む伊藤親吉さんです。登下校を見守ってくれたり、陸上のコーチをしてくれたり。人のために動く姿は素敵だと思います。今は新幹線に興味があります。本で名前を調べたり、機体の連結を見に行ったりします。将来は新幹線の運転手になりたいです。中学校ではサッカー一部に入り、勉強と両立したいと考えています。

編集後記

▼今年も一閃から野球、ソフトボールなど春の全国大会に出場する選手が数多くいます。取材で感じたこと。大きな声のあいさつ。指導者、用具、練習場所への感謝。そして何よりひたむきな練習。選手たちの行動は、全て業務に通じることでした。健闘を祈ります。(伊東吉光)

▼妻がインフルエンザでダウン。初めて娘に弁当を作りました。「どうだった」とたずねると「味がなかった」との弁。あ、味付けね。(高橋英義)

▼「3月11日追悼夢あかり」の取材。写真を撮りながら、震災の犠牲者のご冥福を祈りました。広報という仕事を通して、被災地復興の一助になればと願っています。(吉住優)

▼1年はあつという間。28年度がまもなく始まります。大切な友人の一人が、結婚のために上京。とてもうれしい！でも、やっぱり寂しい。春は出会いと別れの季節です。一期一会、28年度も一つ一つの出会いを大切にしたいです。(小野寺裕香)

